

AMU プラザ 【AMU PLAZA】

朝夕の涼やかな風に秋の気配を感じるこの頃です。コロナ禍が長引き、皆さんになかなかお会いできないまま時が過ぎていきます。そんな中で、メールの返信からお変わりない様子が感じられるのは嬉しいものです。

さて、総会の後、AMU では着々と進めてきました移転が無事完了し、新しい事務所および日本語を学ぶ場の名称も決まりました。名称については皆さんよりたくさんのご応募いただきありがとうございました。合同部会ではたいへん迷いましたが結果を発表します。事務所の名称は「**アムプラザ【AMU PLAZA】**」、日本語を学ぶ場の名称は「**にほんご アムアム**」です。「アムプラザ【AMU PLAZA】」は上田市役所旧庁舎向かいのビル2階、会議スペースを併設し、様々な目的で使用する可能性が広がりました。多様なルーツを持つ市民をつなぐ交流拠点としてご利用いただけます。

「にほんご アムアム」 アムプラザ【AMU PLAZA】でスタートしました！

日本語コーディネーター西川衣里さんが新たに加わり、会話を中心とした「にほんご アムアム」の担当となりました。主に外国籍の学生を中心に週1回、自由なトピックで話す場となっており、いずれは参加者の要望などを集めながら、AMU のオリジナリティを打ち出した「にほんご アムアム」を形にしたいと考えています。この企画が日本語で会話したい外国籍市民のみならず、いろいろな国の方と話したい、交流したい方が出会える場として広まることを願っています。

子供向け「にほんご アムアム」も準備が進んでいます。

*にほんご アムアムはコロナ禍により一時休止中。

5月22日(土) 令和3年度AMU総会が行われました



令和3年度は役員改選年度にあたり、総会において会長の退任と新会長の承認が行われました。新しく会長として承認されたのは安藤健二氏です。安藤会長は AMU の副会長、学習部会長を経て今回の就任に至り、教員としての豊富なキャリアや海外の補習校での指導経験は今後の AMU 活動の大きな支えとなります。また、設立以来11年間にわたり AMU の中心的存在として、上田市の多文化共生社会へ向けた活動に長年尽力いただいた村松正孝前会長は、役員任期満了に伴い会長を退任されました。村松前会長の功績なしに現在の AMU は語れず、設立時より常に率先して事業を牽引していただきました。今後は相談役としてアドバイスをいただきます。

今回の総会では村松前会長に加え、かねてから療養中の伊藤前副会長も挨拶に立って下さいました。おふたりとも長い間 ありがとうございます。心から感謝を込めて。



【令和3年度理事の紹介】
安藤会長（右端）
漫才ファンだそうで運が良い人は会議で小話が聞けます。

新しい役員・理事の紹介

学習部会長は学習支援ネットワークの西 嘉一さん、市内の小中学校で日本語支援を長年にわたり継続されています。副会長は滝沢博文さん「ヒロ タッキー」が今期も交流部会長を兼ね継続していただきます。

新理事には(株)信州ハムより佃 芳典さん、(株)はたらクリエイトの金久美さん、西部公民館 柴田隆一さん、ともだちペルーの仲松サユリさん、そして西 嘉一さんと5名が加わりました。





れいわ ねんどそうかい こうろうしやひょうしょう おこな
令和3年度総会では功労者表彰も行われました。

せつりつとうじ かっどう けいぞく いただ かがたが ひょうしょう
AMU設立当時より活動を継続頂いている方々への表彰です。



【皆さんの活動に支えられて今があります】

だんたい う えだにちゆうゆうこうきょうかい ちい き う えだ かい う えだ
団体は上田日中友好協会、地域グループは上田ハングルの会、上田ポルト
ガル語の会、你好会、ふれあい日本語教室、みのりの会。
個人では伊藤たみ子さん、土屋孝雄さん、樋村雅代さん、保川静枝
さん、山越みさ子さん、李学競さん。以上1団体、5地域グループ、
そして6名の方々が表彰されました。



ここでAMUプラザ[AMU PLAZA]の紹介

～移動祝いにお花をいただきました～



アムプラザのミニギャラリー「6枚の写真展」はブラジル出身のタバレスさん、
メロさんの作品に加え、村松前会長よりシリアの絵画を寄付いただき展示しています。
昆虫や花を独自のアングルで写した作品をぜひご覧ください。
今後もアムプラザでは外国籍市民の作品を紹介していきます。



人権を考える新田自治会 学習会

6月19日(土) レイナ百合子理事が、新田地区自治会の



人権学習会においてインドネシア、イスラム教についてお話をしました。当日は技能実習生と仕事を
している方、インドネシアが好きで何度も訪ねている方なども参加されていたようです。お話は
インドネシアが15,000あまりの島々と、500以上の言語で成り立つ国の特徴から始まり、つづいて
日本での暮らし、そしてイスラム教の五行にもふれ、参加者には実際にコーランを手にとり見て
もらいました。文化も宗教も異なる社会と向き合い、葛藤しつつも今に感謝する努力を続けている

レイナ理事の話は参加者の心に響いたようです。会の終了後も次々と参加者に取り囲まれ笑顔で対応していました。

この自治会学習会の様子は写真とともに新田分館報にも掲載されます。

～身近な外国人を知ろうとする意識が年々広がっています。～

多文化交流祭 うらやまで遊ぼう ミニ縁日

上田女子短期大学 地域連携センター主催のイベントです。7月31日(日)上田女子短期大学の裏山(山の中腹に
茶室があり付属幼稚園の園児も登って遊べる)のポイント探しや、ミニ縁日で盛夏の朝を楽しみました。



企画は上田女子短期大学の1年生によるものだそうです。裏山散策は自然豊かな中での
リフレッシュ、手作りの射的やヨーヨー釣り、水鉄砲では大人も思わず声を上げて
楽しめました。翌日の信濃毎日新聞にその様子が掲載されていました。



ゴムを
とぼす!

上田女子短期大学 地域連携センターとAMUは2月に外国籍市民と学生との交流会を行い、
そこで会員になっていただいた方の声かけで今回の開催が実現しました。

今後の予定

- 上田高校1学年フィールドワーク 9/15(水)
オンラインにて開催
- 異文化理解講演会 ミャンマー 11/6(土)
場所、開催形式など検討中
- 野外交流会 別所観光 10/3(日) 延期決定
- うえだ多文化交流フェスタ 10/31(日)
→ 時間短縮で実施予定

* 今後のおしらせで変更の可能性がります。



「まだまだ猛威を振るうコロナ、イベント、事業の開催を
どうしよう? オンラインか、中止か延期か…」
というわけで 今後の予定については未定部分が多くなっ
ています。早く皆さんとお会いできる日を願うばかりです。

発行: 上田市多文化共生推進協会(AMU)
上田市大手2-4-4 Tel: fax 0268-25-2631
E-mail: ueda_tabunka@po15.ueda.ne.jp